

## CITIZEN Text Only ドライバー

数々の旧モデルを新しいWindowsで使いたいという要望が多く寄せられるため、Windowsに同梱されているGeneric / Text Onlyドライバーをベースに多くのプリンターに対応できるように、作成したドライバーです。グラフィック印刷はできず、行単位のテキストの印刷に限定されます。プリンターの付加機能には、ユーザーの設定によりいろいろ対応できるようになっています。

以下は主な仕様です。

### サポートOS

Windows Xp  
Windows Vista (x86 / x64)  
Windows 7 (x86 / x64)  
Windows 8 (x86 / x64)

### 用紙サイズ

"Receipt length 3276mm"	20.9cm × 327.6cm
"6 inches length"	20.9cm × 15.2cm
"A4 length"	20.9cm × 29.6cm
"LETTER length"	20.9cm × 27.9cm

### 用紙タイプ

"Receipt"	可変用紙長
"Ticket"	固定用紙長

### デバイスフォント

"Device Font A"	A4幅(20.9cm)で、CodePage US ANSI (1252)選択 10ポイント設定時、99文字／行出力可能
"Device Font B"	A4幅(20.9cm)で、CodePage US ANSI (1252)選択 10ポイント設定時、99文字／行出力可能
"Device Font C"	A4幅(20.9cm)で、CodePage US ANSI (1252)選択 10ポイント設定時、99文字／行出力可能

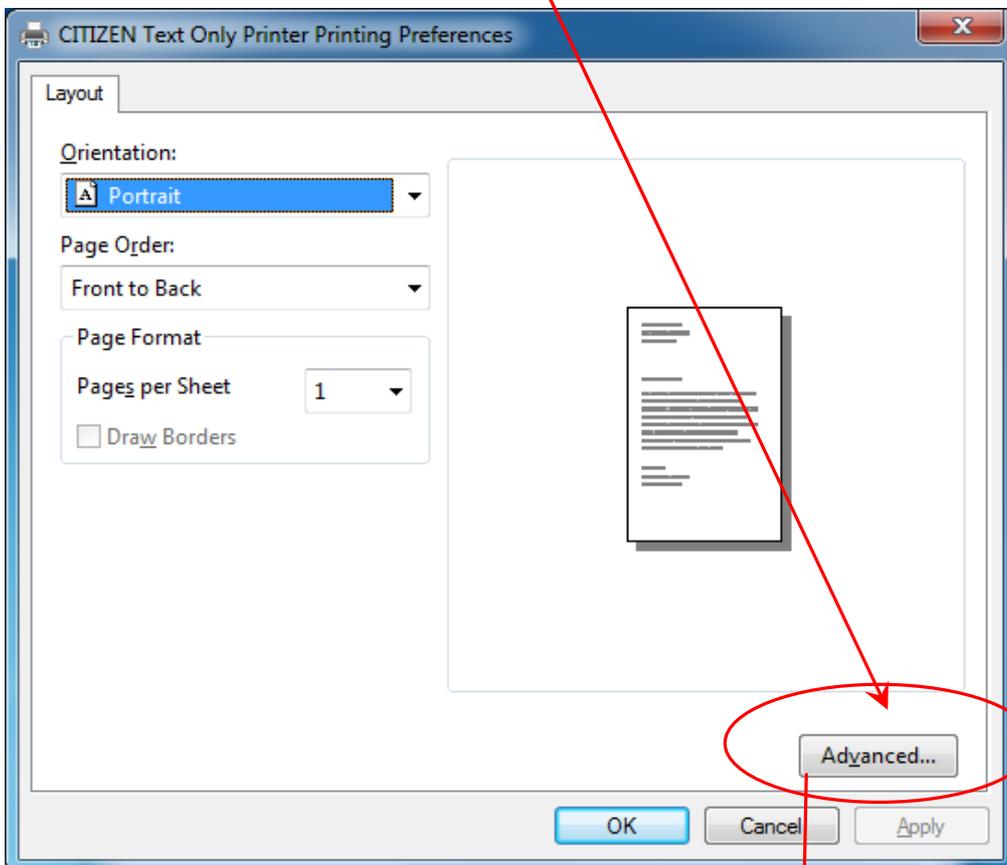
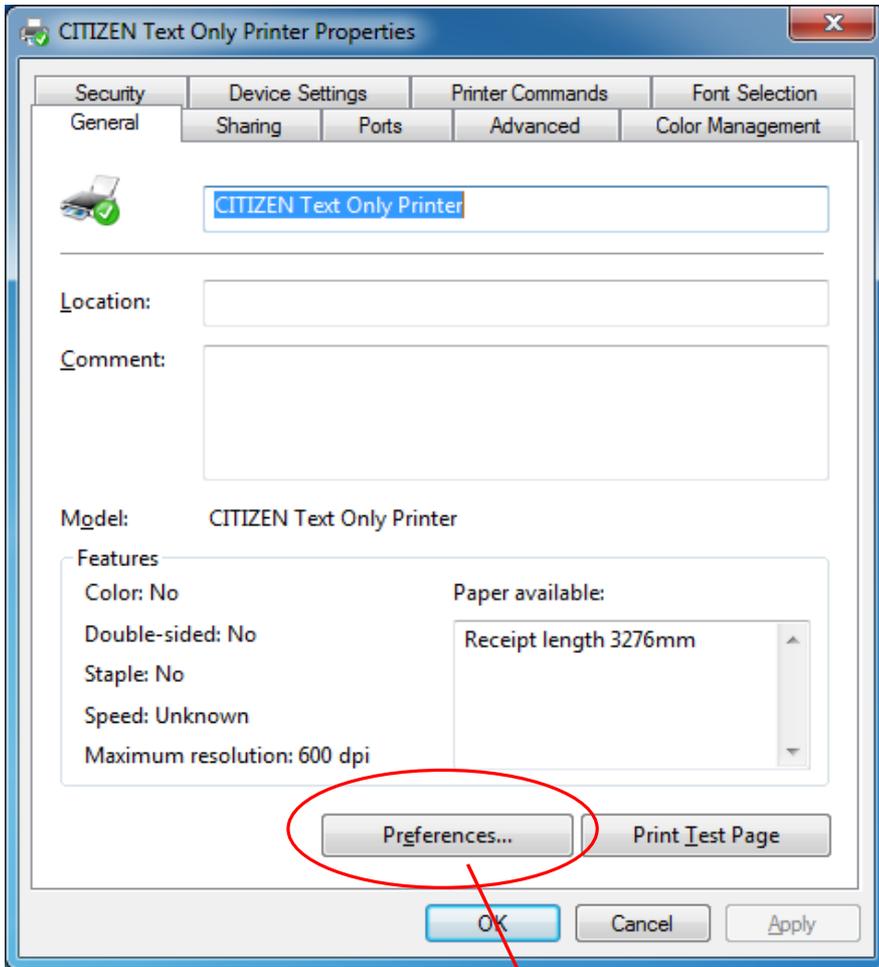
※フォントサイズは10

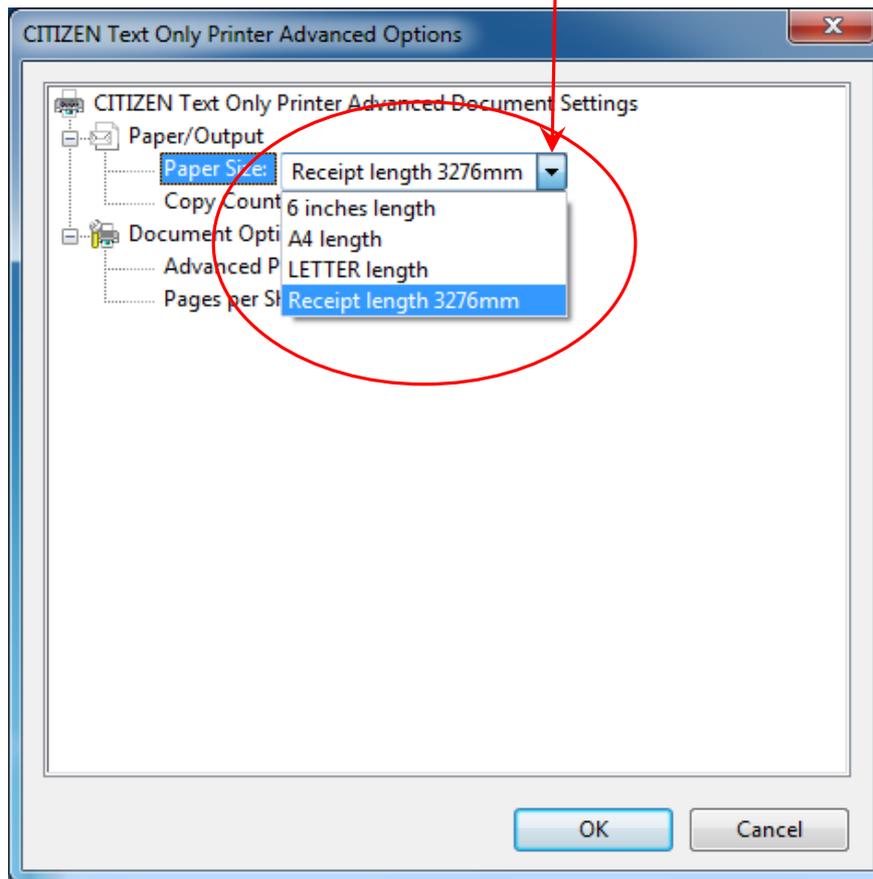
### プリンタコマンドイベント

"Begin Print Job"  
"End Print Job"  
"Begin Print Page"  
"End Print Page"  
"Paper Size Select"  
※入力欄は100文字まで

### プリンタフォント設定

デバイスフォントと関連付けて使用  
"Select Font A"  
"Select Font B"  
"Select Font C"  
"Bold On"  
"Bold Off"  
※入力欄は100文字まで

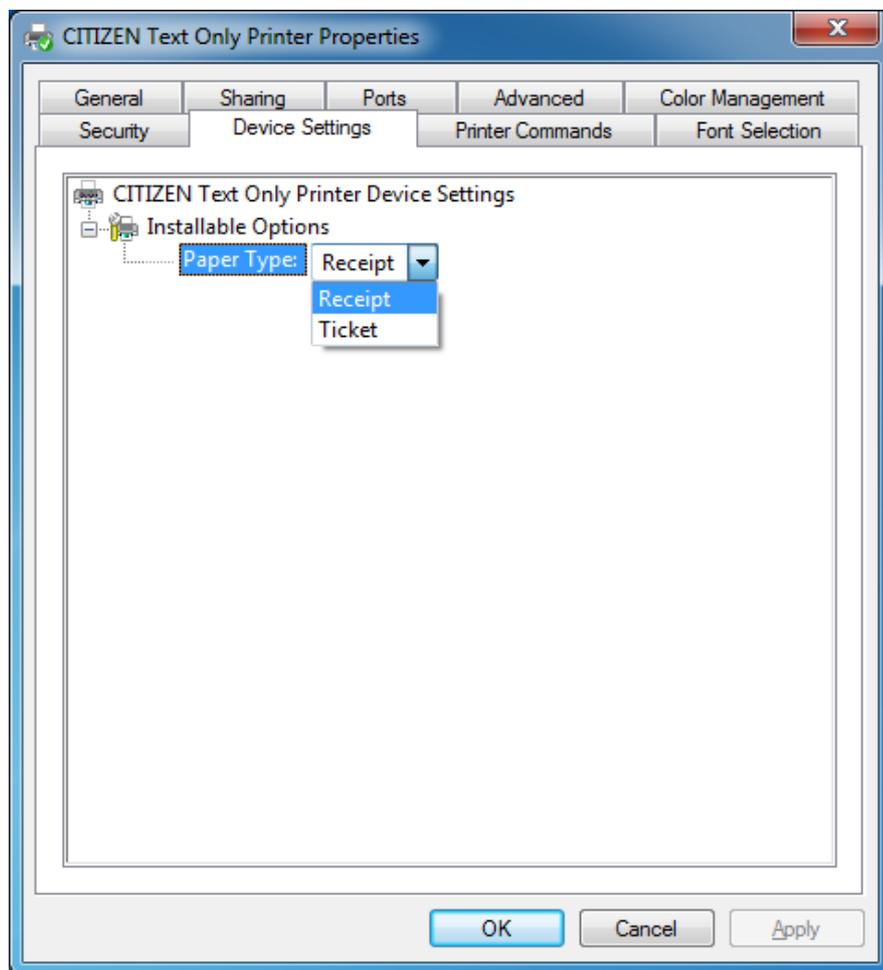




用紙サイズ : デフォルト設定は “Receipt length 3276mm”  
横幅は全て20.9cm ( A4用紙幅 )

“Receipt length 3276mm”	→ 20.9cm × 327.6cm
“6 inches length”	→ 20.9cm × 15.2cm
“A4 length”	→ 20.9cm × 29.6cm
“LETTER length”	→ 20.9cm × 27.9cm

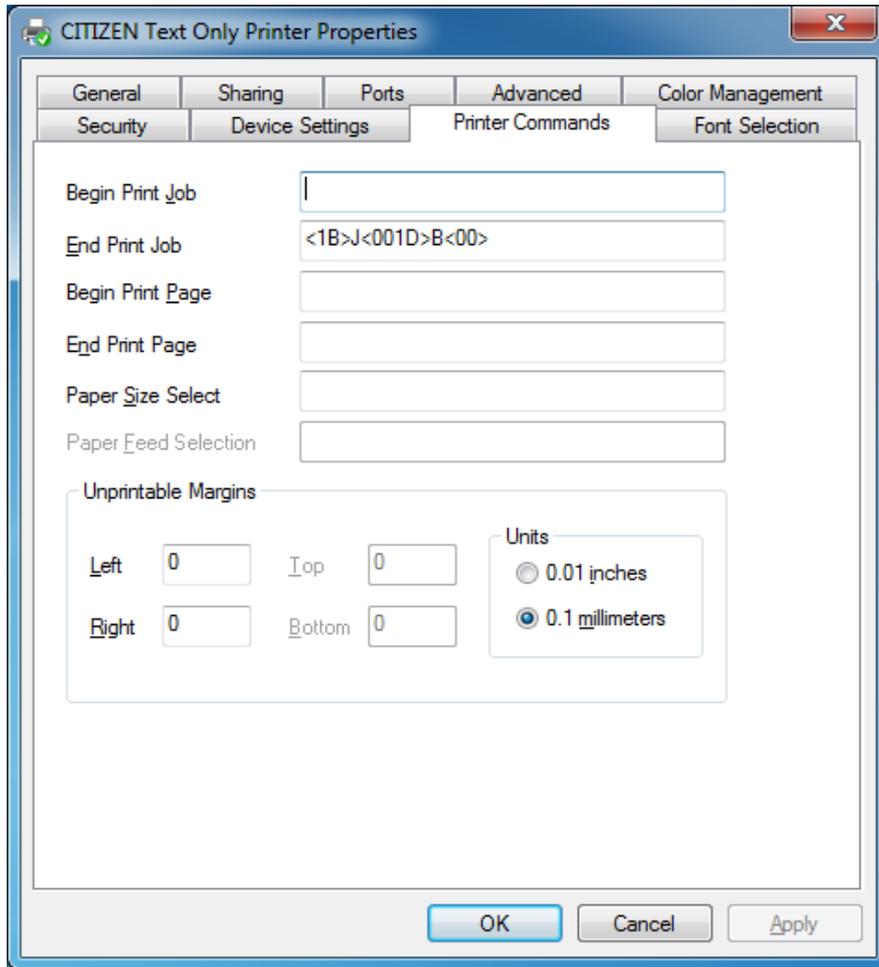
※上下左右余白全て0



用紙可変長設定 : デフォルト設定は "Receipt"

"Receipt" → 印刷データの終わりで紙送りが自動的に止まります

"Ticket" → 印刷データが途中で終わっても、設定用紙長さ分の紙送りを行います



## イベント挿入コマンドについて

印刷の各イベントのタイミングにおいて、任意のエスケープシーケンスコマンドを出力する事が可能です。

- ・アスキーコード、または16進数が代入出来ます。
- ・ESCコードなら<1B>、'A'なら'A'または<41>のように記述して下さい。'<'自体は<31>と記述します。
- ・100バイト入力可能です。

### イベントが発生するタイミング

<Begin Print Job>  
 <Paper Size Select>  
 <Begin Print Page>

1 page

<End Print Page>  
 <Begin Print Page>

2 page

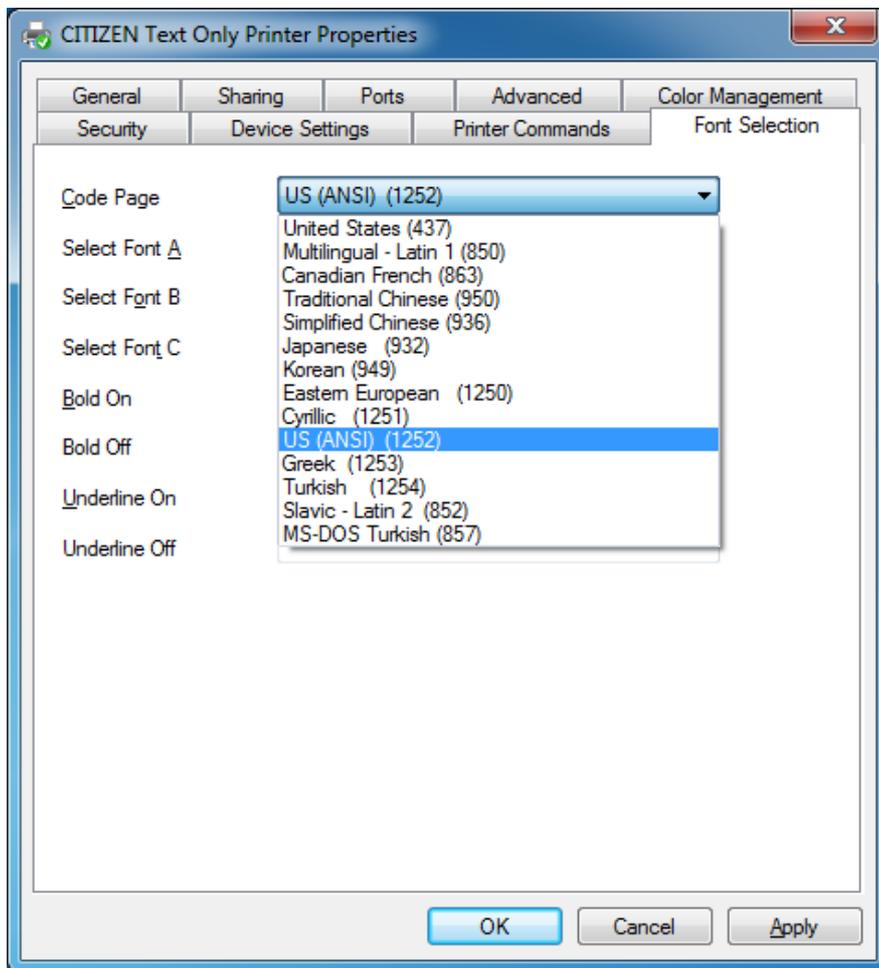
<End Print Page>  
 <Begin Print Page>

3 page

<End Print Page>  
 <End Print Job>

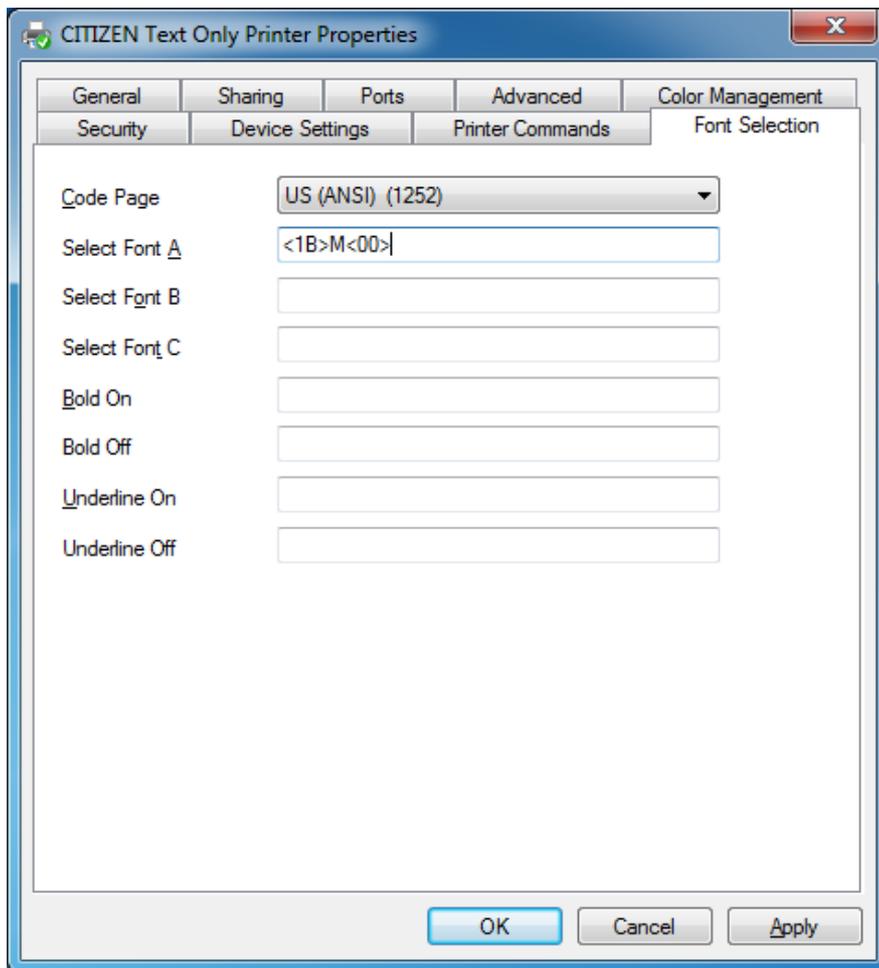
## 非印刷マージン(Unprintable Margins)設定について

- ・左右のみマージンを設定出来ます。
- ・この領域内の文字はドライバー側が削除します
- ・ここで設定した領域はアプリケーション側へ反映される物ではありませんので、ご注意ください。



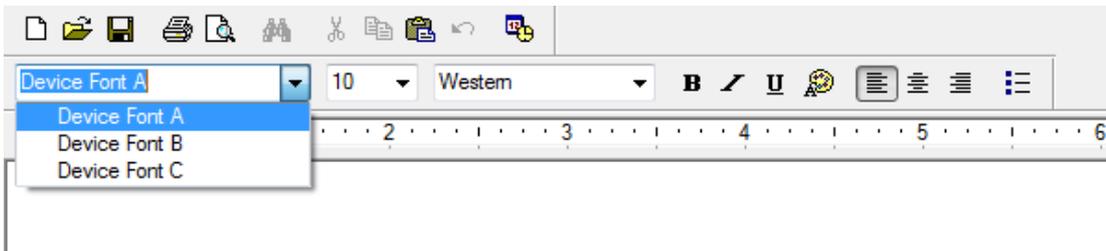
## コードページについて

- ・デフォルト設定は“US(ANSI) (1252)”です。
- ・日本語の漢字を出力するには、“Japanese (936)”を選択して下さい。



## フォント選択コマンドについて

- ・デバイスフォント選択時に送信するコマンドを指定出来ます。



- ・デバイスフォントは“Device Font A”、“Device Font B”、“Device Font C”の3種類選べ  
フォントサイズは10となっています。
- ・アプリケーションや、VCまたはVB等プログラミングから上記のデバイスフォントを選択した時に、  
任意のエスケープシーケンスコマンドを指定出来ます。
- ・“Device Font A” → “Select Font A”欄へ対応しています。
- ・“Device Font B” → “Select Font B”欄へ対応しています。
- ・“Device Font C” → “Select Font C”欄へ対応しています。
- ・太字選択／解除も指定可能です。
- ・アンダーラインについては現在のGDIの仕様では正しく機能しないので、利用しても効果が出ません。
- ・アスキーコード、または16進数が代入出来ます。
- ・ESCコードなら<1B>、'A'なら'A'または<41>のように記述して下さい。'<'自体は<31>と記述します。
- ・100バイト入力可能です。